

合格者及び保証人の方へ

学習用ノートパソコンの必携について

京都工芸繊維大学

本学では教育のDX化を推進する観点から、令和7年度新入生から学習用ノートパソコンを必携としています。教員から授業においてノートパソコンを利用する旨の指示があった際には、ノートパソコンを大学に持参できるように、令和8年4月末を目途にご準備をお願いします。

教員からノートパソコンの利用指示があった場合、授業は学生が各自でノートパソコンを利用できることを前提として実施され、講義資料の配布、課題レポートの作成と提出、シラバス（授業計画）の閲覧、受講登録や成績の確認など、日常的な学習活動でもノートパソコンを利用します。

ご準備いただくノートパソコンの推奨仕様は、概ね以下に示すとおりです。なお、すでにノートパソコンを所有している場合は、そのノートパソコンが以下の推奨仕様を満たしていない場合でも、入学時に新たなノートパソコンを購入する必要はありません。買い替えは、入学後に行われる各課程からの説明やノートパソコンの利用状況等を踏まえて判断してください。

①ノートパソコン推奨仕様等

学内での授業における利用や授業時間外の自学自習、オンライン授業への対応を考慮して、容易に持ち運べ、十分な起動速度、省電力性、耐故障性を有するノートパソコンを推奨します。

項目	推奨仕様
OS	Windows 11 以上 または macOS 14.0 以上 (※1)
CPU	Intel Core-i5 相当以上、AMD Ryzen 5 相当以上、または、Apple M1 以上
メモリ	16GB 以上
記憶装置	SSD 256GB 以上 (※2)
ディスプレイ	対角 10 インチ以上、モニタ解像度はフル HD (1920×1080) 以上
無線 LAN	IEEE 802.11a/b/g/n/ac (ax 対応でも可)
バッテリー駆動時間	カタログスペックで 8 時間以上 (※3)
入力装置	物理キーボードを有すること (着脱・分離式でも可) (※4)
画面出力	HDMI 端子 (※5)
USB 端子	USB 3.1 Type-A あるいは USB 3.1 Type-C ポート x1 以上
音声入出力	(a) マイク入力とオーディオ出力が 1 つにまとまっている 3.5mm オーディオジャックを備えていること (b) 内蔵マイクおよび内蔵スピーカーを備えていること
セキュリティソフト (※6)	本学では総合セキュリティソフトを導入して無償で配布しています。他のウイルス対策ソフトでも構いませんが、本学の総合セキュリティソフトのインストールを推奨します。
Office アプリケーション (※6)	Microsoft 社製 Office アプリケーション Word, Excel, PowerPoint が使えること。Microsoft 社との契約により、本学の学生は Microsoft 社製アプリケーション (Word, Excel, PowerPoint が利用可能) を無償で利用することができ、新たに購入する必要はありません。
オンライン授業	内蔵、外付けを問わず Web カメラが必要となります。ノイズ・騒音対策のために、マイク付きヘッドセットの購入を推奨します。

※1 メーカのサポートが切れているバージョンは、使用することはできません。Windows 10 は 2025 年 10 月 14 日に延長サポートが終了しています。

※2 ハードディスクドライブ (HDD) と比べて高価ですが、起動速度、省電力性、耐故障性を考慮

して SSD としています。

- ※3 ノートパソコンは、自宅で充電して1日の授業の間使用できることを基本要件としています。
- ※4 ソフトウェアキーボードでは画面を占有するため、レポート作成などの学習利用に適していません。
- ※5 USB 変換アダプタ等に対応しても構いません。
- ※6 本学が配布するソフトウェアは在学中に限り利用できます。また、契約条件の変更等により本学が配布するソフトウェアが利用できなくなる場合は分かり次第お知らせします。

②ノートパソコンの仕様等に関する課程毎の留意事項

入学する課程の留意事項を確認してください。

課程	課程からのメッセージ
応用生物学課程	・ Windows 機、Mac 機のどちらでも差し支えありません。 ・ 表示可能な情報量を多くするため、モニタ解像度はワイド型の WUXGA (1920×1200) 以上であることが望ましい。
応用化学課程	・ Windows 機、Mac 機のどちらでも差し支えありません。
電子システム工学課程	・ Windows 機を推奨します。
情報工学課程	・ Windows 機を推奨します。 ・ 課程で必要なソフトの中には、インストールや設定作業が初心者にとっては難しいものがあります。京都工繊大生協では、生協にて購入した生協おすすめノートパソコンに限り、課程の演習や実習などで利用するソフトウェアをインストール代行するサービスを適正価格にて実施しています。詳細は、京都工繊大生協の新入生おすすめパソコンのページを確認してください。
機械工学課程	・ Windows 機を推奨します。
デザイン・建築学課程	・ Windows 機、Mac 機のどちらでも差し支えありません。 ・ 学年が上がるにつれて、それぞれの専門分野の目的に応じたスペックのノートパソコンを購入した方がよい場合があるため、高校時に既にノートパソコンを所有している者は、現時点で新たに購入せずそれを使い続けることで構いません。タブレットのみは推奨しません。

※不明な点は、入学後に各課程からノートパソコンの利用に関する説明がありますので、その際に確認してください。

③ノートパソコンの購入について

「ノートパソコン推奨仕様」の要件を満たすノートパソコンは、京都工芸繊維大学生協同組合で取り扱っています。

京都工芸繊維大学生協 新入生サポートページ <https://kit.u-coop.net/new-comer/>



※生協おすすめパソコンは、4年間の保証、初期設定サポート、修理の依頼、修理時の代替機用意など様々な面でサポートが受けられます。詳細は、上記の生協のホームページや生協のパンフレット「Study Support 2026」でもご確認いただけます。

※購入店の指定はありませんが、故障やトラブルの際のサポートは購入店で受けるものとなります。購入店によりサポート内容が異なりますので、確認の上購入してください。

④ノートパソコンの使用に関する注意点

- ノートパソコンの充電は、必ず自宅で行うようにしてください。バッテリーが不安な方は PC 用モバイルバッテリーを準備してください。学内では、図書館の学習スペースで電源コンセントを利用できます。
- ノートパソコンを携帯しているときは、盗難には十分注意してください。
- 盗難や紛失時の情報漏洩を防ぐため、ノートパソコンには適切なパスワードを設定してください。
- 非正規ソフトウェア（海賊版ソフトウェアや不正ライセンス等）の使用は、著作権法違反などで使用者本人や大学が法的責任を問われる可能性があるため絶対にしないでください。ウイルス混入の要因になる可能性もあります。

⑤ノートパソコンのセットアップについて

ノートパソコンのセットアップや本学が配布するソフトウェアのインストール手順、学内 LAN の接続方法等については、今後、大学ホームページでお知らせします。

ノートパソコンの必携について

https://www.kit.ac.jp/campus_index/notepc/



⑥インターネット利用環境について

インターネット環境を学内で利用する場合は、KITnetX という認証付き無線 LAN 接続サービスが無償で利用できます。

一方、自宅や下宿・アパート等でインターネット環境を利用しオンライン講義を受講する場合は、データ通信契約容量に制限のないインターネット接続契約を結ぶことを推奨します。オンライン授業では、90 分間の授業で数百メガバイトを消費する場合があります。

ノートパソコンに関する連絡事項は、大学ホームページをご参照ください。

ノートパソコンの必携について

https://www.kit.ac.jp/campus_index/notepc/



お問合せ先：

事前に「必携パソコンについての質問回答集」を確認の上、下記問合せフォームへアクセスしてください。

必携パソコンについての質問回答集

<https://www.kit.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2024/08/pc-shitumonkaitou.pdf>



学習用ノートパソコンに関する問合せフォーム

<https://www.kit.ac.jp/application/view/index.php?id=409591>

